

平成23年6月23出水 大石ダム防災操作速報

6月22日22時から降り始めた雨は、大石ダム流域で総雨量が**255.9mm**を記録するなど激しい雨が降り続き、大石ダムへの流入量は23日16時30分には**約365m³/s**を記録しました。(今回の出水により今年に入って2回目の防災操作を実施しました。)

大石ダムでは、23日14時30分にダムへの流れ込む水量が洪水流量(200m³/s)を超えたため、超えた分の水量を一時的にダム湖に貯め、下流河川の急激な増水を防ぐ防災操作を実施しました。また、24日の洪水の際にも洪水流量を超えたため同様の操作を行いました。

この防災操作により、上川口水位観測所(大石川)での**最高水位を約18cm低下**させることが出来たものと推測されます。

今回の降雨によりダム湖に貯め込んだ全体水量は**約124万m³**で、新潟県庁(17万m³)の**約7個分**に相当します。

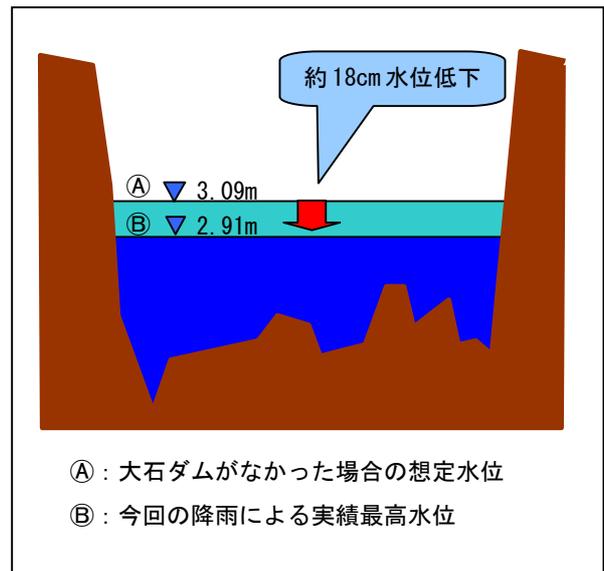
防災操作中の大石ダム



●今回出水における最大値

	最大値	発生時刻
流入量	365m ³ /s	23日 16時30分
放流量	198m ³ /s	23日 16時30分
調節量	167m ³ /s	23日 16時30分
貯水位	158.09m	23日 17時30分

上川口水位観測所(大石川)水位状況



同時発表記者クラブ

新潟日報(村上支局)
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所
大石ダム管理支所長 伊藤 和弘
TEL : 0254-64-2251(代)

(※本発表は速報のため、数値は今後変更となる場合があります。)

平成23年6月23日 出水の概要と 大石ダム防災操作の効果

○降雨の概要

降雨は6月22日22時から降り始め、23日夕方から24日朝にかけて一旦は止んでいたが、24日8時より再び降りだし24日16時まで降り続け、総降雨量は255.9mmを記録した。また、最大時間降雨量は25.4mm(23日15時～16時)であった。

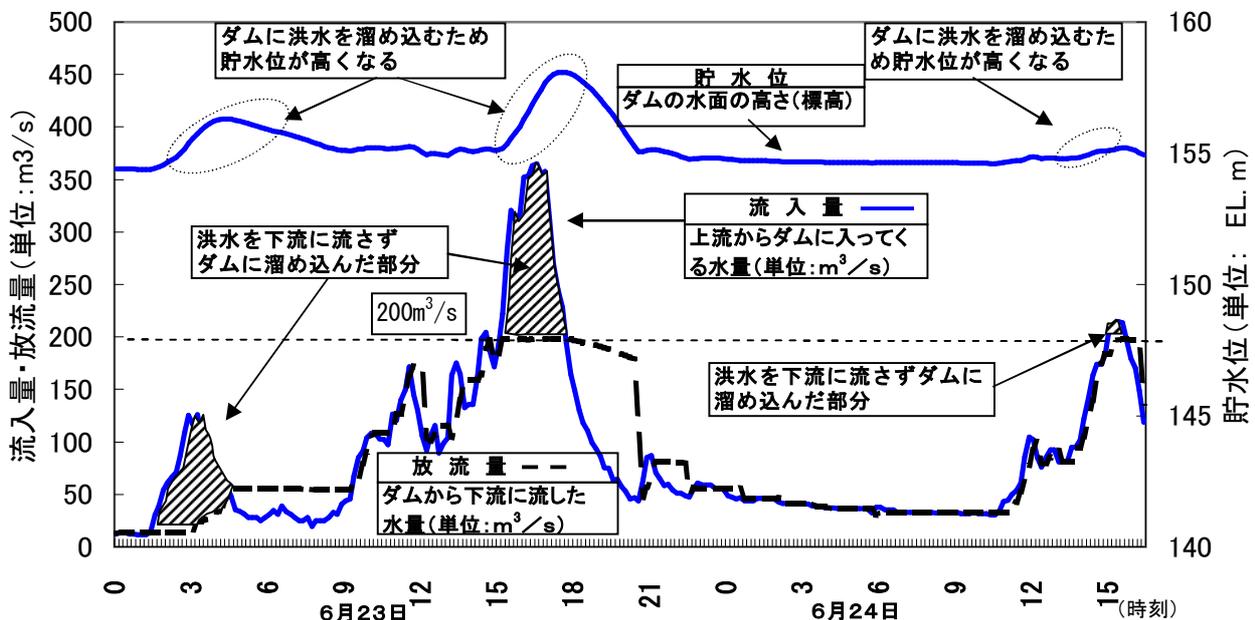
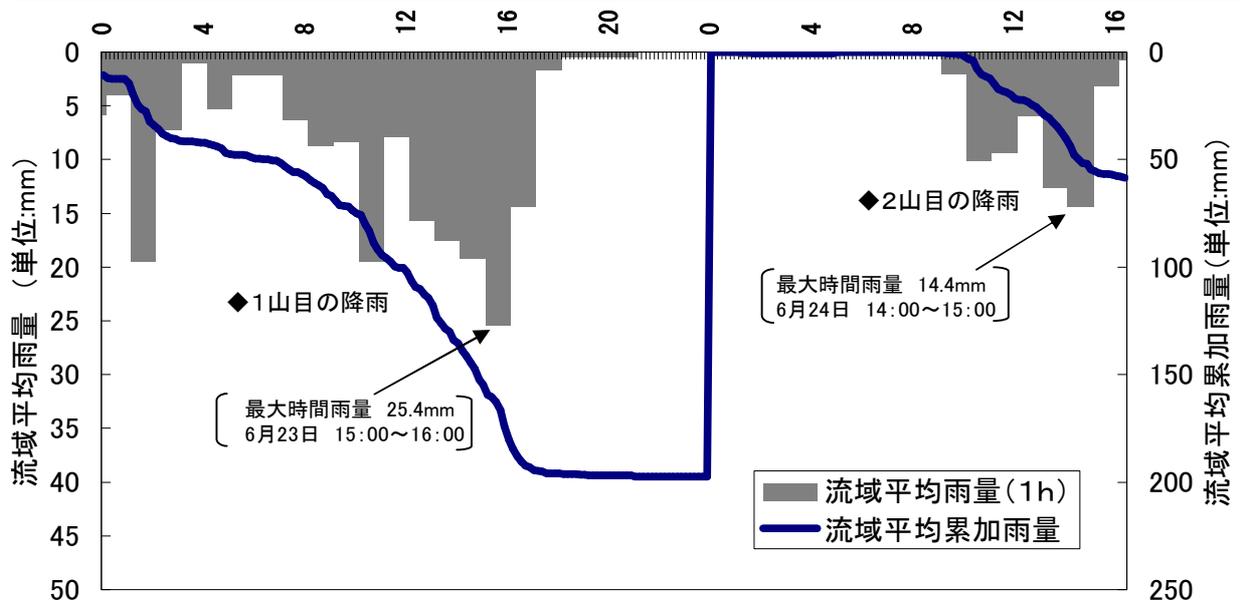
○出水の概要

ダムへの流入量は、23日3時10分に約125m³/sのピークを迎え一旦下降したが、23日早朝からの雨の影響で再び増加に転じ、23日16時30分に最大流量365m³/sを記録した。その後雨が止んだため流入量は減少したが、24日8時から降り始めた雨のため24日15時20分に215m³/sの3度目のピークを迎えた。

○大石ダム洪水調節の効果

23日3時より洪水に対応するためゲートの操作を実施したが、23日14時30分にはダムへの流入量が洪水流量の200m³/sを越えたため、ダム下流へは200m³/sを越えない水量を流し、それ以上の流入量はダム湖に溜め込む防災操作を実施した。この操作は流入量が洪水量を下回る17時40分まで継続した。また、24日の洪水の際にも同様の防災操作を実施した。

(下図の流入量と放流量の線で囲まれたハッチ部分がダム湖に溜め込まれた水量)



荒川流域図

